ADULT ONLY

OSHIPI EPIC
TOKYO 20
場所：
日時：2021年12月25日
15:00 OPEN 17:0
純恋
じゅんこい
Circle A

IKEBUKURO OTOME CLUB

池袋おとめ倶楽部

聖地？池袋でぬこ達くらいは
がんばっているような気がする
アイドルグループの公式サイト

CONTACT

HOME NEWS PROFILE SCHEDULE BIOGRAPHY DISCOGRAPHY MOVIE MEDIA GOODS GUIDE

sponsored by

Fairy Mark entertainment

新発想の総合エンタテイメント企業 Benetnasche

豊島区 芸術文化振興基金

寛政十一年創業 菓子舗 木場松 羽二重餅 季節の御菓子

KOINU NO PARADE 総合エンタメ機材レンタル企業

東池袋 スズカケソウ商店街組合 お買い物はあなたの街の商店街で！！

そめいストアー 西巣鴨本店・向原輸入食品館・西ヶ原店・御徒町店・江古田店

おとクラ公式クラフトビール SUIDO BRIDGE BREWERY 神保町駅北徒歩4分 カツカレーてんまさん横

※全て架空の企業・団体になります。

©2022, 2023 Circle A and A.S.Hermes. All Rights Reserved

AIKAWA AIKA
愛河あいか　担当カラー：猩々緋

ニックネーム：（あいかと呼んで欲しいです）
出身：東京都　誕生日：11月11日
趣味：料理、アイドルライブ
特技：料理、衣装の手直し
総選挙：１→１→１→１→１
好きなアニメ・ゲーム系ソング：深〇、あたしが隣にいるうち〇、agon〇

NAKAGAWA KAHO
七花川華穂　担当カラー：ピオニーパープル

ニックネーム：かぽ、はなはな、かほ様
出身：神奈川県　誕生日：７月８日
趣味：コスプレ、アニメ、カラオケ
特技：衣装作り、コーヒーイソストラクター検定３級
総選挙：５→４→４→５→５
好きなアニメ・ゲーム系ソング：Dye the sk〇.、X-encounte〇、WORLD’S END UMBRELL〇

MIYATO KYOUKO
宮戸響子　担当カラー：シャルトルーズグリーン

ニックネーム：みゃーきょ
出身：京都府　誕生日：１月２９日
趣味：ファッション、ネイル、お酒
特技：モデル、メンバーのヘアセット、利き酒
総選挙：４→５→不→６→７
好きなアニメ・ゲーム系ソング：HEVEN’S RAV〇、Inverted Pyrami〇、MONSTER GIRL〇

CHIWA CHINATSU
茅輪千夏　担当カラー：瓶覗色（ホリゾンブルー）

ニックネーム：ちなちゅ、ちわち、やばち
出身：千葉県　誕生日：７月２０日
趣味：ダンス
特技：ダンス、ダンス指導、茶道、花道、和菓子作りの手伝い
総選挙：未→３→６→４→４
好きなアニメ・ゲーム系ソング：Preserved Rose〇、海〇、Absolute Sou〇

©2022, 2023 Circle A and A.S.Hermes. All Rights Reserved

特技：ダンス、ダンス指導、茶道、花道、和菓子作りの手伝い
総選挙：未→３→６→４→４
好きなアニメ・ゲーム系ソング：Preserved Rose〇、海〇、Absolute Sou〇

HAMBURG CHAN
ハンバーグチャン　担当カラー：マリーゴールド

ニックネーム：ヒーロー、ばーさま
出身：ハンバーグ星　　誕生日：８月３日
趣味：子どもたちと遊ぶこと、にちあさ
特技：パン作り
総選挙：未→未→７→７→６
好きなアニメ・ゲーム系ソング：トリカ〇、セキレ〇、MOON PRID〇

SHIZUKA AOI
静おあい　担当カラー：アドリアブルー

ニックネーム：あおあお、あおちゃん
出身：静岡県　誕生日：５月１７日
趣味：アイドルアニメ、アイドルライブ、少女漫画
特技：努力、剣道
総選挙：未→未→５→２→３
好きなアニメ・ゲーム系ソング：SHINING LINE〇（アイカ〇！）、Snow halatio〇、SAKUR〇（ナナシ〇）

KOIZUMI SMILE
鯉住スミレ　担当カラー：白百合色

ニックネーム：（スミレでいいです）
出身：東北地方　　誕生日：１０月８日
趣味：動画鑑賞、ドキンホーテ、リズムゲーム
特技：ぬか漬け
総選挙：未→未→未→３→２
好きなアニメ・ゲーム系ソング：たった１つの想〇、réalise〇、Stay Aliv〇

©2022, 2023 Circle A and A.S.Hermes. All Rights Reserved

お　おいしっ♥
ふおお　おいし♥
おいしいおぉ♥

んっ♥

んんっ♥

……ちゃんン♥
おいすぃ♥

んあっ♥

そ　そこ　すごく
……いい　ですぅ♥

あ　きもひ♥
きも　ちぃぃ♥

あっ　あぁ♥
ふひっ

もぉぉ　もうガマン
できないよぉぉう♥

ふあああ～～♥

あっ……

いいいッ　いれるね♥
ねっ♥　ねっ♥

Kさぁんん…♥

あたしもっ　Kさんの♥
いっぱい　いれて欲しい　ですっ♥

ああああああああああああああああああ…
てんし♥　てんしっ♥

うぐ…

ぬぬ

ぬぬ

ぬぬ

あっ　おおき…♥
あつぅいい♥
いいいよぉふ♥♥
いいおぉ　おほ♥
あっ　おあ　あぁ
うっんん♥
いいっ　いいぃぃ♥
ほぉらっああ♥
いいよねぇ
僕の　いいよえぇ♥
い　あ　あうふ♥
いぐ　いぐよぉぉ
いぐ　おっ　おっ♥
い　き　きてぇ♥
きてくださぁいい♥
出　出ううッ♥
出る　出ぇあああぁ
――――うえぇぇ
き　きもい…！！
ぶるるるるるる…

スミレちゃあああ♥♥はらめぇぇぇ〜〜♥

あ　あああああ♥♥Kさぁぁンッ♥

Kさんん　奥ぅぅあああああンン♥

すごく…入金されてる…

―やっぱりナマはきもいわ何度やってもきもすぎさっさと洗ってアフターピルしたい

ふへぇぇ♥よがったぁぁ♥よかったよぉふ

だいすきだよォ♥だいすきぃぃ♥

つ　次の総選挙も…「前回のように」8桁溶かすねぇ♥

あ　アリガトウゴザイマス…

うわぁぁぁ♥スミレちゃん♥愛してるよぉう♥

アタシモ　デス

うわぁぁん♥スミレちゃぁぁ♥

握手会スペース
ザワ
ザワ
ザワ
ザワ
あいかこっちでーす
STAFF
いつも思うんだけどさ
あいかの列って
意外と短いよなー
ずっと1番人気
なのにさ…
……あ～～
おさないでー
間違いなく
人気あるし
間違いなく
うまいし
オタクは総選挙に
火力集中なのかね
ありがとうございます
はいはい
でもさ　ここで長いし
さすがにそろそろ
1位陥落かもよ
ふつうに食べますね
2位の
スミレちゃん？
スミレは顔だけ上位で
他は最下位の女でしょ
特にダンスしょぼいし
お前　3番手の
あおあお推しだから
って　嫌い過ぎ…
そーですかー
――まぁ　ボクも
顔だけというのは
禿同だけどね
スミレちゃんは
さ……
ふる
ふる
あいかちゃん以外
どうでもいいって
態度が　ね…
C列
あいか
僕のちなちゅが
ダンス教えているのに
態度がぞんざいなの
……許せないよね
千夏　平気で
ウ〇コとか言うから
ソレ今まで37回しか
言ってないけど？怒

……
ザワ
ザワ
ザワ
——でもまぁ…
スミレ
やあ！こんにちは
スミレにはあの人がいるからなー
あ～～～
SMILE
Kさん資金力がバケモンだから…
本気出したらスミレかもな…
今日もかわいいね♥もえきゅん♥
ありがとーございまーす♥
米国株で「億り人」になったったんだっけ…
かてる気しないわー
まじかてん…
それでねぇ～
SMILE KOIZUMI
ザワ
ザワ
ザワ
ザワ
あはは…
これにて　本日は終了となりまーす本日もありがとーございましたー
STAFF

あいか……ちゃんっ♥
じゃあねぇ〜
またねぇ〜♡ばいばぁ〜い♡
あ あの…
またよろしくお願いしまーす♡
握手……いいですか？
今日も♥
40枚分…♥
どき
どき
あっ…

40枚…

気持ちは400枚くらいですっ♥

がんばって……くれたんだね

あいかち…

……さん？

ゴメンなさい何でもないの

スッ！

「ルール」……だもんね

すき

すき

すき

——あいかちゃん♥

こんにちは♥スミレちゃん♥

いつも応援ありがとね♥

ぎゅっ♡

あっ♥あっ♥

あ、あ、あ、あ、

とっても力になるよ♡

えへへぇ～♡

このために生きてるんでぇ♡

STA

ハハッ！

……

そ～なんだ～♡

ねんでぬ♡

ねんがぬ♡

いいッ…
……いつものだし

だねぇ～～
もはや儀式
プシュ
プシュ
プシュ
消毒液

お金ナシでも会ってるのにね～
ほんそれな～
ばいきんばいば～い♪

――まぁ あのコはあいかさんオタで入ってきたコだから
分からんでもないけどさ～
あ～～～
スッ…
スッ…

でも アレさ～
絶っ対 資金源はKさんだよねぇ～ワタシも太客からお小遣いほし～～
あはは…
スッ…
スッ…

でっでっ…
……月に何回くらいヤッてんだろ？
ブブブ…
え～～～っ 12年に1度でも吐きそうなんだけどぉ～～

ちょっとッ！！そういう話はッ…
ええぇ～～～～

けど　けどぉ

あのコにKさんがいなければあおちゃん　前回は総選挙2位じゃん？

――――ッ…

――――当然でしょ！

顔以外　何ひとつ負けてないもの…

あいかさんは真面目で一生懸命なのに何であんなのに…

……あ～～そぉそぉ～

あいかさんも「そろそろ」……らしいしね

アタシ　もっと良いポジ狙えるかな？　かな？

ハハッ！

そんなことより不動の一番人気でリーダーなんだからぁちゃんと心配しなよぉ

わぁ～～　ソレマジだったんだ～

卒業のハナシ

2F
はんこ
カツン…
カツン…
あい…
アイカワさん！
えっ
ああ
あぁ
どうしたの？
私を待ってたの？
出待ちみたいで
すみません
スッ。
ハハッ…
別にそんな…
あおちゃんだし
……
なんか
重そう…
だよね？
……ひょっとして
私のこと
かな
……
突然でごめんね
本当に
卒業を考えてる
あっ…

やれるだけのことはやったと思うし もうすぐ……26にもなるし

ウチも人気のコたちが育ったしね

特にね…

あおちゃん♪

ドキッ…

会場の空気 今一番 熱いのはあおちゃんだよ

技術的にも間違いなくエースだと思う

本当によくがんばったね♪

ドキ

カ あ あ あ…

ドキ

ドキ

はわわ…

あ ありがとうございます

でも 私は前回選挙で3位……でしたし

……1番だよ あおちゃんが

愛河あいかは もう本当の1番じゃない

――――!? 前回1位…

前回総選挙での私の票の3分の1は…

スミレちゃん推しのお金持ち Kさんが積んだ票なの

ドクン

ドクン

ドクン

……スタッフさんたち同士の会話たまたま聞いちゃったんだよね

信じられないかもだけど…

……あの人は…鯉住さん推し……ですよね…

そんな なんで…ワケが分からないんですが…

私が…愛河あいかが1位でスミレちゃんが2位

——そうなるようにスミレちゃんがKさんに頼んだ……んじゃないのかな

――まさか…
ドクン
ドクン
でも…
ドクン
……いや…
ドクン
……
あのコなら…
ドクン
腑に落ちないことも
……ない…か…
ドクン
ごめんね
……ソッ…
ドクン
ドクン
あいか さ…
スル…
けど だとしても
あいかさんが望んだ
ことではないのは
分かるし
私もあいかさんが
1位なら
……まだ 許せ…
よかったですから
カツ…

ちょっ…
あの女ァ…

なんで あいかさんと
抱き合って……

クッッソ！！
クソクソォッ！

クソクソクソ
クソォォ！

——後日

きゅん♥

もえ もえ きゅん♥

……な感じ出てますかぁ？

きゅん♥

きゅん♥

はぁ はぁ

——そうだね

とても似合っている……かな

ごくぅ〜

なるほど…

えへへぇ〜♥ あいかさん程じゃあないんですけどねぇ♥

……そう…

あのっ すみませんあいかさん

ん？

……後ろ

ちゃんとできていますか？

スッ…

あっ　あぁ…

スッ

スッ

……リボン曲がってるね

ふわっ…

――――うんっ かわいくできた♥

ぱぁぁ…

……♥

ありがとうございますっ♥

キリッ！
――そろそろ時間かなっ！
みんなっ今日もめいっぱいやり切ろうね！！
カルビ！ タン塩！ トントロ！ ハラミ！ ロース！ ホルモン！ モモ・ササミ！ なるぞッ！ アイドル火力発電所！ やきに～～～くっ べんっ……
トーーーーーーーーーッ！！
笑顔！
今日も最後まで保ってね
ごめん
!?
注意

ハイハイ！
ハイハイ！
ハイハイ！
ハイハイ！
くすんだぁ～よ
コバルト～の
日々に～よ
さがしてぇ～
たのぉ～よ
ヘロ～～
スペシャル～な～
マンデ～～
Mは～
恋・愛・映画の～
ド・ロ・ボ・ウ～～
けせな～～
けさせな～～～

ありがとうございました！！！

パチ パチ パチ パチ パチ パチ パチ パチ

——実はっ　今日は皆さんにとても大切なお知らせがあります！

？

ザワ ザワ ザワ

俺との入籍報告う〜〜？

次の選挙でしょー

ザワ

絶対入れるよぉ〜〜

ザワ

6連覇！6連覇！

突然ですが

私　愛河あいかは次回総選挙前に卒業したいと思います！

えっ…

えぇぇぇ

やめてぇぇ
やめないでぇぇぇ
おれはああ
おれ あいいかあ
あああああああ
あいかぁぁぁぁ
ぁぁあうああ…
お願いお願いいい
あああああああ…
――そして…
ぜったいいいにい
諦めぇぇあああ…
あいかあああぁぁ
あ ああいかぁぁ
私個人としては
次期リーダーに…
静 あおいちゃんを
推薦したいと思います
……はぁ！？

あいかあああ
あああああ…
あいいがぁぁぁ
駄目だよぉぉ
俺はあいかだけぇ
ぇぇぇぇ…
ありがとうッッ
あいかありがとぉ
ううぅぇぇあああ…
あいか 辞めないで
ぇぇぇぇぇッ…
あおあお～
がんばってぇ～～
あああああおああ
あああああ…
……
卒業理由は
ゆっくり話します
本日は
突然の発表となり
まことに申し訳
ありませんでした
STAFF

……なに？
その表情（かお）……
あたしの想いを
知りながら……
――それ？
……おわった

ガヤ
ガヤ
ガヤ
ガヤ
ガヤ

もっぉ〜〜
初耳ですよぉ〜〜

実際のところ
どうして辞めるん
ですかー

でも　やっぱさー
あいかさんいないとー

はうう…

ガヤ
ガヤ
ガヤ
ガヤ

——まぁ…

そりゃ　いつかある
とは思ってたわ

ガヤ
ガヤ
ガヤ

でもさ　相談の
ひとつもないとか…

……次期リーダー指名？
くそ　なに　そのくそ…

ガヤ
ガヤ

だいたい、どしてあの女
な

——みさん

鯉住さんっ！

キッ…

一体　なんなの？
アンコールの舞台
での　あの惨状は…

——あぁ？

気持ちは分かるけど
やることはちゃんと
やらないと…
よりによって
ク……お前か…
チッ!
……っざ
もう リーダー
気取りとか…
えらそうに
私はっ…
そんなっ……
リーダー指名って
アレ…
はは…
アンタなんかッ…
認めないからッ
絶っ対にッ!!
枕」でしょ
相手が社長かマネか
知らんけどさ
それで あいかさんに
言わせたんでしょ
かんた…

あいかさんっ

あたしも…

ドクン…

あっ…

一緒に辞めることに決めました

……あいかさんもいない…

ちょっ…アンタ…

こんな奴にえらそーに説教される…

馬鹿みたい

そもそもきもいオタク相手に媚びて ケツ振って

まち…

そんなのフーゾクと同じじゃないですかぁ

アイドルとかほんと クソみ…

はぁ
……ばか
はぁ
スミレちゃんのばかっ

ううっ…
……なんであいかさんが泣いてんですかぁ…
泣きたいのはあたしの方なのに…
うぐぐ…
さよなら
バサッ
バタン
カチャン…

あぁッ♥
あひぃッ♥
あッ♥
あいひッ♥
はぁ
ほらッ♥
ほらッ♥
それ　えいえい♥
フゥ
フゥ
はぁ
ぶぴっ
ぶるぶる
あッ♥
はぁ
あッあッ♥
はぁ
ぶぴッ
ぶぴッ
ぶぴッ
ぶぴッ
ぶぴッ
あふぇッ♥
ぶぴッ
ぶぴッ
ぶぴッ
ぶぴッ
ぶぴッ
あぁ～～～ッ
いいいい…♥
フゥ
フゥ
ぶぴっ
ぶぴっ
ぶぴっ
ぶぴっ
ぶぴっ
今日はとても
反応がいいねぇ
ぶぴっ
ぶぴっ
ぶぴっ
ぶぴっ
ぶぴっ
ヤケ酒の効果かな？
従順な淫売って感じも
とってもかわいいよぉ♥
ぶぴっ
ぶぴっ
ぶぴっ
ぶぴっ
ぶぴっ
あぎッッ♥
ぶぴっ
ぶぴっ
ぶぴっ
ぶぴっ
ぶぴっ

……あぁ
クッソどうでもいい

あひぃッ♥

ほんと　どうでも…

んん…ンッ♥
たまらん…ッ♥

Kのゲロみたいな
キスも　いつも程
イヤじゃない…

……この世界の空気も
どうせゲロみたいな味
しかしない　しね

ぶへぇッ♥

ほいひいほう♥ほいひいほうぅ♥
おいしいよう
はいふひひ♥はいふひひィ♥
だいすき
ふぅふぅ♥
ふぉふぉう♥
ふぉふぉう♥
——そういえば今日はちょっとキケンな日…
……ハハハッいっそ 次の公演で
ラぶぉ♥
妊娠発表でもしてやろうかな

ふほはっ♥

ぐちゅ

ぷちゅ

はあ

はあ

——ねぇ スミレちゃん…

フゥ

ハァ

フゥ

はあ

もし アイドルが イヤになったなら…

僕と 結婚 してくれない ……かな？

——は？

スミレちゃんからは 僕のお金しか愛して もらえないのは 知っている

僕は……キモい オッサンだからね

……あんた 何を言って…

一体

でも いいんだ それで…

僕のお金は 僕の価値だから

僕のお金だけでも 愛してくれれば それでいい

お金と…結婚…

それは 案外 「アリ」 ……なのかも ね

今日ちょっと危ない日なんだけど
もし一発でデキたら……考えてあげる♥
ほぁ本当かいっ!?
がんばる♥
がんばる♥
出つぞ！出すぞぉ！
濃いのキメるぞ！
……ッ……♥
あぁッ
おおおおおおおお……♥♥
あああああ～～～♥はらめっ！！はらめぇえ～～～～～ッ！！

ドクンッ…
ドクンッ…
ドクンッ…

あいかちゃん？

うんっ　すっごくかわいいんだぁ♥

ほらっ　このこの読モのコ♥

……ん？

もぉ～～　ぜんぶかわいいのぉ～♥

なんかね今度　アイドルにも挑戦するみたいだよ

ま　かわいいもんね☆スミレちゃんも村で一番かわいいけど

～～ふわぁ♥

――それから10年
あいかちゃんと
あいかちゃんのいる東京は
あたしの　夢　だった

切り捨てて　切り捨てて
あたしは夢の最も
近くまで辿り着いた
同じグループの
アイドルになることで

でも　そんな「物語」は
向こうから終わりを告げて

あたしに残されたのは
この汚れた「身体」と
ヘドロのようにぬめった
不快な虚無感だけだった

ぬるり…

ADULT ONLY

――1週間前
ブオオン…
ヒーポー
ヒーポー
どくん…
どくん…
ブロロロ…
……いかさん♥
ヒーポー
ヒーポー
はぁ
はぁ
どくん…
どくん…
ねぇ　あおちゃん
あおちゃんのお父さん
確か　警察のえらい人
……なんだよね？
どくん…
どくん…
えっ！？
まぁ　役職的には
そう言えるかも
しれませんが…
私　何でもするから
……だから…
ぴくん…
スミレちゃんに性行為を
強要した容疑か何かで
あのKを逮捕して…
消してくれないかな
ッッッ!?

私があおちゃんを次期リーダーに指名してあげる

そして　Kの汚いお金が消えれば…

ドクン…

ドクン…

次の総選挙であおちゃんが1位確実名実ともに私の後継者だよ

ぐしゃり…

それとも　汚いお金とスミレちゃんに負ける？

クッ…

……

Kは確かに害悪ですロ裏を合わせれば立件も可能かもです

でも　ちょっとそういうのは…

ドクン…

ドクン…

ドクン…

私　アイドルは1番のコが好きだなあ♥

ドクン！

ギリッ…

――それから10年
あいかちゃんと
あいかちゃんのいる東京は

あたしの　夢　だった

切り捨てて　切り捨てて
あたしは夢の最も
近くまで辿り着いた

お　おいしっ♥
ふおお　おいし♥
おいしいおぉ♥

はぁ
はぁ
ぜぇ…
ぜぜ
んっ♥
んんっ♥

……ちゃんン♥
おいすぃ♥

んあっ♥
ぜゅぷ
ぜゅぷ
ぴ…
ぁ…

【MV】 池袋おとめ倶楽部/前作『純恋ーじゅんこいー』のあらすじ
共有する

読モの愛河あいかが好き過ぎた鯉住スミレは上京し、彼女が現在所属していたグループのアイドルになることに成功する。
しかしアイドルとなったスミレはアイドルとしての自覚が極めて弱く、あいかが好きな一ファン気分で活動していた。
そしてあいかを必死に推すスミレは彼女をトップにするため自身のファンの大金持ちを相手に身体を売って推し活に邁進。
伸び悩んでいたために総選挙で2位以下に沈むはずだったあいかに自身の票を与えてトップにすることに成功する。
だが、それを知ったあいかは自身のアイドルとしての限界を感じていたこともあり次回総選挙前に卒業を発表。
あいか推しのスミレは発狂し、メンバーに自身も卒業すると宣言し、飛び出していってしまう。
自身の全てであったあいかを失ったスミレにはもう生きる意味も目的も何もなかった。

再生 YouChube

私が…
愛河あいかが1位で
スミレちゃんが2位

――そうなるように
スミレちゃんが
Kさんに頼んだ

卒業理由は　また
ゆっくり話します

……なんで
あいかさんが泣いて
んですかぁ…

泣きたいのは
あたしの方なのに…

げぼっ
げぼ
げぼ
げぼ
げぼ
げぼっ
げぼ
げぼ
げぼ
げぼっ
げぼ
うえぇ…
……くそ
くしょ…
げぼっ
げぶ…
……くそごしゃげう
げぼ
げぼっ
荒れてんなー
うっぷ…
みんな(約半数)心配してたぞ
……あぁ!?

げほっ
ちな　つ…
なんでココが…
うぇっ
――って　まぁ
ウチと最寄り駅の
間なんだけど　さ
すみこ
目立つしね
それに　ウチの1ファン
からメンバーになった
すみこにダンスを教えて
あげた場所だかんね
ほんと　ヘタ
だったよねー
ま　今も
ドヘタだけど
うぇぇ…
げほっ
あんたの
おし…
――けどさぁ…
うげ…
あいかさんとの絡みの
トコだけは
すみこ　最高にアイドル
してんだよなー
ちなやあいかさん
……あおちよりもさ

ハハッ…
すみこ
すげーな
w
そーゆーキモチで
やってっから
スパッと辞められる
んだなって…
ドクン…
顔もメジャー級
美少女だし
…今はちょっと
ブスだけど♡
……
引き留めないんだ
あいかさんでも
無理なら
ちなには無理だしね
じゃ また
どっかで
は!?
どこでだよ ｗｗｗ

手が…ファンレター？
あ　そーそーコレコレ！
……この便せん……
ピクン…
あ　ありがと
んじゃーね
ファンレター……井川さんからのだ
会ったことはないけどいつも配信で応援してるっていう
デビュー当時からのあたしのファン
同性であたしとあいかちゃんとの絡みが好きってとこが最高に好感持てるんだけど…

鯉住スミレちゃんへ。

昨日の配信拝見しました。
あいかちゃんのまさかの発表に私もひざから崩れ落ちる思いでした。
それと同時にあいかちゃんのことが大好きなスミレちゃんの気持ちも心配で、一晩中涙が止まりませんでした。
あいかちゃんを追いかけてアイドルになったスミレちゃんの想いの全てを私が理解することはできません。
きっとごはんも食べられなくて眠れなくて生きることを投げ出したくなっているかもしれません。
けれどいつか、一ヶ月後でも半年後でもいいです。また必ずまた立ち上がって私たちの前に立って欲しいと願っています。
たとえあいかちゃんがいなくなったとしてもスミレちゃんの中にあいかちゃんがいるから。
ひとりじゃない。ずっと一緒だから。
「ふたり」でまた輝いて欲しいです。
いままでも、これからもだいすき。
だいすき。だいすき。本当にだいすき。

井川愛

……ちょっと重いんだよねぇ

ううっ…

だいすき

だいすき

ううう…

本当にだいすき…

こんなあたしを
だいすきで
ありがとね

でも　ごめん

今はまっったく
そういう感情が
わかんないんだよね

今はあの人への感情が
思い出せない
何もわからない

すごく好きだった
ってこと以外…

……ああ　そういえば…

どぎっ…

あたしが辞めても
あたしの担当たちも
こんなきもちを
味わうんだ

ラストメッセージくらいは
送ってあげようかな
……あたしの言葉で

特に　井川さんは
今まで100通くらい手紙くれたし…

ぺらっ…

〒114-0023
東京都北区滝野川8丁目45-4
井川愛

フ
ウ
ウ
ウ
ン…
かじの会計事務所
ふぁさ…
カツン
カツ…
あ～…
気まぐれで来ちゃったけど
ウチから徒歩25分で
来られるとか…
一度くらいは現地来いよ
って感じなんだけど
……まぁ でも
昼も夜もお店が
忙しかったら
来れないのかもね
洋食 IKAWA
……井川さん
ここがその井のハウスね
カタン…
手紙をポストに入れたら帰ろ…
あら ごめんねー
お客さーん

あらかわいい♡
お昼はもうオーダーストップなの
って あぁ♥

この人… おばさんだけど美人っていうか 好みの顔だなぁ
ふ〜ん…
あっ

あのっ コレッ！
ん？手紙？

井川愛さんへお渡しください
あ あ〜
毒は入ってませんので

ダメ ダメ
えっ！？

大切なものなら直接渡してやって♪
もう少しで手が空くから♪
えっ いや あっ その…

SMI
スミレちゃん
IOC 2022
自分が祀られてる部屋の居心地の悪さまじでないわー
なんまいだ〜
……
きゅん♡
——でも この部屋のにおいは
……なんか…
ちょっとぉ〜〜！なんで知らない人部屋に入れるの〜
私っ まだ ア
ダッ ダッ ダッ
ダラッ…
あ お邪魔して…
はあ
はあ
えっ！？

あ

いかさん…！？

どくん…

どくん！

……なんで…

KOIZUMI

SMILE

？？？

いや こちらこそ

なんで？

あっ えっと

……あっ

妹っ！ この部屋

妹の部屋でっ

あなたのファンで…

……あっ！

あ コレ

あいかさんのバッグ…

……腕時計も…

どくん
あいかさんのバッグが2つも…
どくん…
……うそ
どくん
どくん…
あいかさ…あいかちゃんが…
どくん
ドンッ
キィーゥっ…
ダメだよファンの家なんかに来たら
……で　でもここは…
どくん…
どくん
どくん…
……今までファンなんてどうでもよかったのになんで
どくん

はじめまして

井川　愛　です

あ

あ　あ…

(A)IKAWA　A(I)KA

ふわ

おおおお

おおおお

きゅっ…

ごめんね

絶対　言えなかった
あなたの姿勢が
大嫌い　だったから

へ？

気持ちを偽ってでも
絶対　行きたかったんだ
あなたと武道館へ
——はっ？
はぁぁ〜〜〜〜〜〜〜〜ッッッ！？

アイドルをヤル気が
まるでないコだけど…
甘やかさず育てれば
一緒に行けるかなって
うっ…
NEW IDOL
鯉住スミレ
いやいや
それでもむりだし

——そう思っていた
時期が私にもありました
中野ヨンプラザまで
行けたのは良かった
かな…

あたしが言うのも
なんですけど…
ま　まだ一応
可能性はゼロじゃ
ないですよ　ね

ていうか
あたしが好きで
武道館が夢なら…
なんで
やめちゃうんですか？
ビクッ!!

〜〜〜〜〜〜
ぐしゃ…
？

2つあって…

……1つはあなたが好きだからこそ絶対に言えない

ぶっ!?

なにそれ……

もうひとつは私自身のアイドルとしての限界を感じたから

限界…?!

あいかちゃんはまだ最高ですよ

あと10年はやれますって!!!

ぎゅっ…

ぱさっ…

なにそれ

あ?

あ ありがと…

うん…

そうだね

やるだけならまだやれると思う

ぱぁ

でもそれだけじゃダメなんだよね

えっ…

グループの中では常に人気・実力でトップを目指して

グループとしてもトップを目指す

めざせ！武道館

メジャーでも地下でも

そくっ…

この気持ちを無くしてしまったらダメだと思うの

ファンのためって聞こえはいいけど

私たちはファン以上の夢とリアリズムとエゴの中でしか走れないよね

ファンのためとかではダメなんですか…

分かるんだよ
私はもう
あおちゃんには
勝てないし

私がトップでいるうちは
グループに武道館へ行く
だけの人気は出ないって

私の　アイドルとしての
物語は　もう終わったの

死ぬ気以外では
走れないから

ギリッ…

今になって
教えてもらったこと
ばっかり…

だけど　どこまでも
真っすぐで
一生懸命で
ひたむきで

きっと　あたし
全部　知ってた

もともと読モだったし
そりゃ　最初は顔から
好きになったけど

雑誌のインタビューで
この人のきれいな感情に触れて
もっと好きになったから

——それで
今は料理の修行中なんだ
芸能活動には
完全に区切りをつけて
うちの店を継ごう　って

えっ　あぁ…

もう
「次」に向かって
走り出しちゃっていたんだ
……

スミレちゃんは
どうするの？
生活　あるよね？

ぐっ…
おぉぉぉ…
しぃ

いっそ
うちで働いちゃう？
人手があれば　仕出しも
できるようになるし

はぁ
ああ
あ

なっ！？

それ　すごく
いい！！

絶対に
楽しいよねっ！

ぴかーん

でも　忙しいお昼しか
雇えないから
Wワーク必須かな

夜忙しいのは金土くらい

げっ

よそでもいいから

アイドル　とか

移籍　ですか？
おとめ倶楽部
この業界ではよくあるよね
どこでもいいから続けて欲しい
ぎゅっ…
別に嫌いな仕事じゃないんだけどさ…
でも
違うんだよね……全然
あいかちゃんに近付きたい
それだけで東京に来たし
アイドルになったんだ
あいかちゃんと
全く関係のない
他所のアイドルなんて
何の価値もない

アイドルなんて もう…

続けて欲しいんだ 絶対に

でも 続ける理由…

私のビーフシチュー 毎日 食べさせて あげるから

えっ!? うまそう♥

私はまだまだ お父さんのレベルには 全然追いつけなくて

自信 なくて

だから 毎日 食べてもらいたいの 一番好きなひとに

そしたら もっとがんばれる はずだから

キッ!

アイドルじゃなくても 最高にきれい

どくん

そして 最高に好き♥

どくん

どくん

初めて知った頃の アイドルを始める 前よりも

ずっときれいで ずっと好き♥

……

ここでバイトさせて もらっても いいんですよね?

えっ あ うん♪

それと…

あいかちゃんには
これからも最高に
きれいで　かわいくて
素敵であって欲しいです

たとえ　マイクを
おしゃもじに持ち
かえても

——そしたら

あたしがずっと
憧れ続けられるひとで
いてくれるなら…

どくん
どくん
どくん
どくん
どくん
どくん

武道館へ
連れて行きます

あいかちゃんと
仕出し弁当を

おとクラのみんなで

……たぶん

うるっ…

もっていってよ

私の残りぜんぶと
これからのぜんぶ

どぎゅん

あいかちゃんと
あいかさんの…♥♥

どぎゅ

ちゅぱっ

ちゅぷっ

ちゅぷっ

ちゅっ

んんん…♥

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

ぜったい 客席から
「結婚してー」って
叫ぶね♥

それ 最高すぎ♥♥

だよね♥

はわっ!?

びくん…♡

な なに…!?

だめ だった?

いや…… そーゆーわけじゃ…

おっ おっぱい…!?

どくん

むにゅ…

だよねっ♡ 私たち 相思相愛 だもんね♡

で です…… ……けどぉ……

むにゅ…

どくん

どくん

んんっ♡ んんん〜〜♡

むにゅ…

どくん…

フヒ♡…あっ ……だめ だね♡ 私も声 出ちゃう

むにゅ…

どくん

むにゅっ…

あわっ…♡

びくびくん♡

びくん♡

かわいいよ スミレちゃん すごく♡

なでなで

びくん♡

〜〜〜〜〜〜〜ッッ♡♡

びくん♡

――主に
あいかさん がっ♥
はあ
はあ
はあ
どくん
どくん
どくん
どくん
ベッド いこ？
……ッッ♥♥♥
はあ
はあ
はあ
ちゅぱ
ちゅぱ
びくびくん
びくん
びくん
びくん
むにゅ
びくびくん
びくん
びくん
うへぇ…
なんなの ♥
この状況…
全然 全然
イヤじゃないけど…
すごくイイけどぉ…
えっち過ぎてやばい…
スミぱい～～～♥♥
おいちぃれすぅ♥
ちゅぱ
むにゅ
むにゅ

あっ♥あっ♥
すき♥ すき♥
はあ
どくん
ぐちゅぐちゅ
うれしい けどっ
あいかさんの
お母さんきちゃ…
ちゅぱ♥
…だいじょうぶ♥
この時間は買い
出しだからっ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

……私のためにがんばってきてくれたからだでしょ♥

尊いところしかないよ♥

えっ!? あっミ

……たとえ 汚いところがあっても

私がデトックスして塗り替えてあげるから♥

はぁ

はぁ

ぎゅん

とろ…

んんんっ

あッッッ♥ ひゃう♥ あッ♥

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

えっちって… こんなにえっちなんだぁ…♥

ふぃう…

ぴくん

ぴくん

ぴくん…

ぴくん

ぴちゃ

ぴちゃ

ぴちゃ

ぴちゃ

ちゅぱ…

おいし…♥
だいしゅき…♥
ちゅぱ♪
ちゅぱっ♪
ちゅぱ♪
ちゅぱ…♪
ちゅぱ♪
びくん♪
びくん♪
ふにゃ♪
はぁ
はぁ
ふわふら♪
ラニャラ…♪
はぁ
はぁ
ちゅぷっ…
はぁ
はぁ
いれるね♥
おにゃっ…♪
ふぇっ!?
びくん♪
びくびくん♪
びくん♪
びくっ♪
びくん♪
ふにゃっ♪
ふれっふぉっふっふララっ♪
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ

ふはっ
はっ はっ
あいかちゃんの 指おちんちん
〜〜〜

はぁ
んっッ♥
くちゅ♥
はぁ
んはっ♥
はぁ
くちゅ♥

ンあぁぁ♥♥
びくん♥
はぁ
はぁ
ふっっ♥
ふぁっ♥
はぁ
くちゅ♥
ぴちゅ♥

オナニーみたいなもののはずなのに…ッ♥
えっちパワーが全然違うッ♥
はぁ
びくん♥
はぁ
びくん♥
くちゅ♥
ひゃわっっ♥
ぴちゅ♥

はぁ
のうみそ溶かされちゃう♥♥
ちゅぱっ♥
ちゅぱっ♥
はぁ
どぎゅ♥
どぎゅ♥

びくびくっ♥
ふゅゅっ♥
どぎゅ♥

わぁ♥♥
子宮までラブが駆けあがってッ♥♥♥♥♥♥♥
びくん♥
びくん♥
くちゅ♥
[redacted]
んんん♥♥♥♥♥
ちゅく♥

はわっ♥
うっあッ…♥
ゆゆっ♥
いッ♥いッ♥
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
びくん♥
びくん♥
びくん♥
ちゅぱ♥
ぷにゅ
ぷにゅ
ぷにゅ

あいかしゃん♥
あたしっももうッ♥♥
びくんッ
はあ
びくんッ
ちゅぱッ
はあ
…うん♥
おもいっっきり奥で奥までいっしょにっ♥
はあ
はあ
ふるっ…
すきっ♥
すきい♥
はあ
どくんッ
スミレちゃんん♥
はあ
どくんッ
これが「イク」ってゆう感覚なんだ…♥
はあ
どくんッ
と届いてるッ♥私のなかスミレちゃあ あッ♥♥
びくッびくんッ
ゆっッ
あっあっッ
びくんッ
ああぁあッ
びくんッ
ぶるるッ
びくんッ
びくんッ
ううううう♥♥こんなのラブでッこわれちゃうう♥♥
びくんッ
ふぅ
るるるるるる…
びくんッ

とまらないね♡

あ　あたし
いまっ…

どくん

ん？

どくん

どくん

はじめて
ニンシンしてこども
産みたいなって
思った　かも♥

ぐずっ…

どきん

どきん

きゅん

どきん

はぁ

はぁ

がばっ…

作ろ
♥

作り続けよう
できるまで
♥

いや　さすがに
でき…

どきん

だから　できるまで
作ろ♥♥

どきん

どきん

どきん

だいすき♥　だいすき♥

んっ♥♥

ちゅぱっ

ちゅぱっ

ちゅぱっ

ちゅぱっ

ちゅっ

本当にだいすき
♥♥

どきん

どきん

どきん

どきん

あの頃よりも
あの頃よりも
USA
すき
あの頃よりも
LOVE

2日後
1ヶ月後
3日後
1年後
半年後
2ヶ月後

ワアアァ…

2年後

東京ガーディアンシアター

最大収容人数
8，000人

ワアアアアァァ

パチパチ

本日は　メジャー5枚目のシングル
発売記念ライブにお越し下さり
まことにありがとうございました！

はぁ

パチ

ワアアアアアァ

おおおおぉ
おおちゃおおぉ

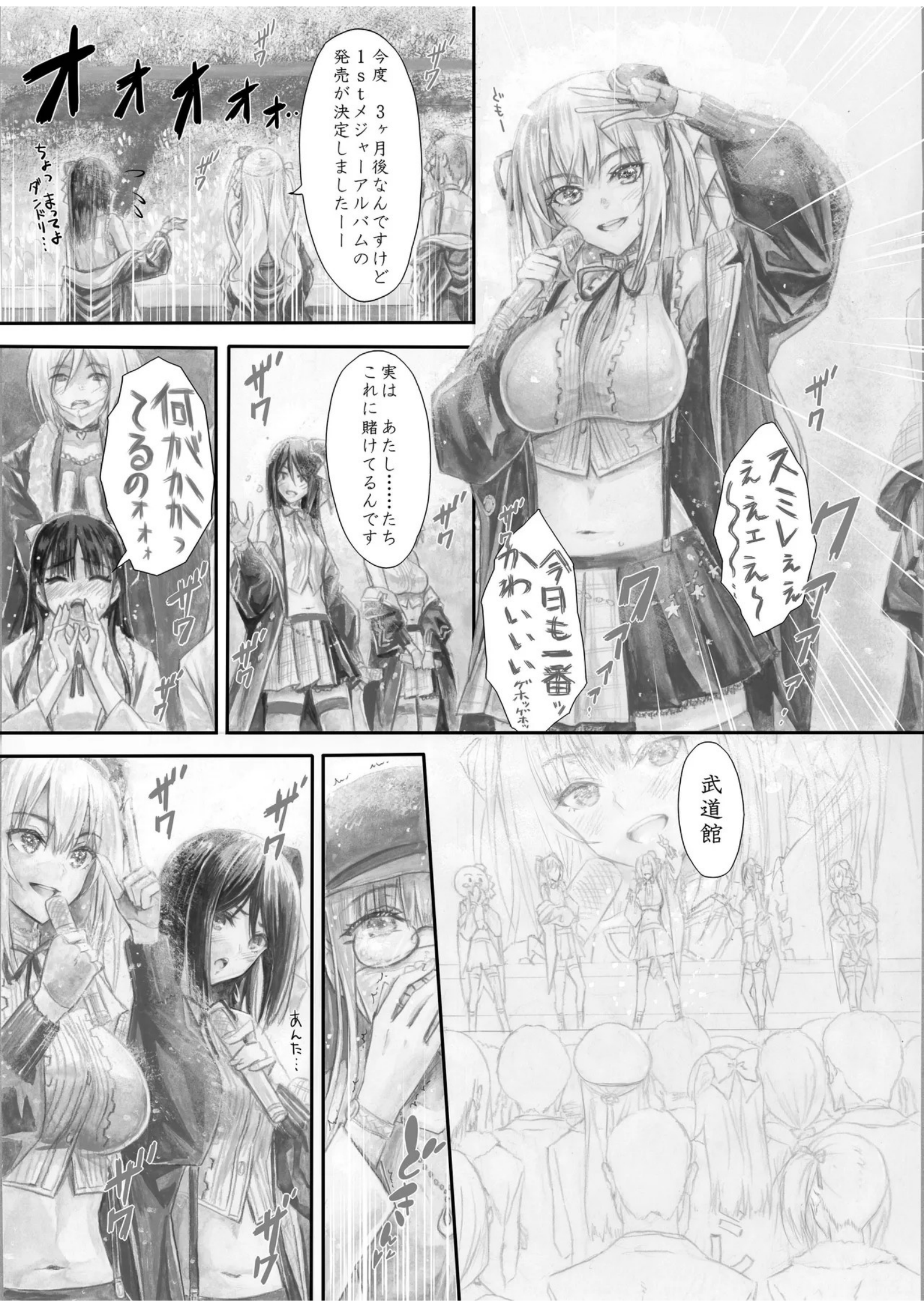
はぁ

あついねー
みん…

はぁ

はい　はい　はーい
みんなーーー

ツッ


オオオオオ…
今度　3ヶ月後なんですけど
1stメジャーアルバムの
発売が決定しましたーー
ちょっ まってよ
ダンドリ…
どもー
スミレぇぇぇぇぇぇ〜〜
今日も一番ッ
かわいいぃ
ゲホッゲホッ
実は　あたし……たち
これに賭けてるんです
何がかかってるのォォォ
武道館
あんた…
どきん

でね
ぶっちゃけちゃうと次のアルバムを機にプラス30%以上の新規さんが欲しい

ぶっちゃけすぎだろーw

ザワ

がんばれよー

いける いけるー

すみこサマー

なので どうかウチを布教してやってください！

推しは千夏でも

バーグちゃんでも

かほさんやきょーこさんでも

——リーダーでももちろん いいので

どうぞお願いしまーす！！

お

おねっ

お願いしまーす！！！

すみこもお願いしまーす

ぜってーふきょーするー

ぶどーかん

ぶどーかん

パチ

パチ
パチ
パチ
パチ
まけないからっ
東京ドーム　行くまで
負けてられないでしょ
てっぺん
ドクン…
――でも
まずは武道館
あいかちゃんの夢

自力以外ではイヤって
言われるかもだけど…
ぜったいに
ゲストとしてステージに
立ってもらうんだ
そして
この世界の中心に立って
感じてもらいたい

あいかちゃんの想い(恋)は
あいかちゃんへの想い(恋)に繋がれて
間違いなく
武道館(夢)の中心へ届いたんだって

あけおめ
HAPPY NEW YEAR
あたし
——１３年前
お母さんが昔いたアイドルグループの絶対的センター　鮭延すみかさん…
大ブレイク寸前で　突然気まぐれで引退したっていう…
このコ…
将来は　絶対にアイドルになるよね
すごくかわいいし
うーん…
あっ…
あっ…
114
井川舞歌
あぁ～～
すみかの奴からの年賀状か～　娘ちゃん　大きくなったね～
へっ…？！
これ　あの？
まだ小さいし会ったこともないから分からないけど…
あのすみかの娘って感じは　あるしいつか上京してくるかもね
あたし様はなー怖いもんねーんだよー

だよねー♪

あっ…

でも お母さんも
アイドルだったのに
私には向かないって
言うよね

読モとは全然違う
アイドル向きでは
ないって…

ハハッ…

そういうところ

親に反対されても
向いていなくても
構わず走り出しちゃうような
そんな超バカじゃない
ところが本当に向いてない

えっ…

それでも やっぱり
やりたい？
アイドルちゃん

うん

26までに武道館へ行く
もちろん私がセンターで

それはすごいな

――なら
一緒に行けると
いいね

スミレちゃんと

うんっ♥♥

どくん!!
どくん!!
どくん!!
どくん!!
あっ……♥
どくん!!
——X年後
あいか
こ こんにちは…
は はじめまし…て?
ヤヤヤ ヤマガタタ
ケンカラ キマシタ…
あああああああ

Circle A　　成人向

『純恋』『最上純恋』後日談ＳＳ

※ネタバレを含みますので本編をお読みの後ご覧ください。
なお、こうしたものを書くのは初めてのためいろいろと拙いところもあるかと思いますが、あくまでおまけなので大目に見てやってください。

あたし、鯉住スミレ（本名・最上純恋）がおとクラに復帰して一年後。

メイド風給仕服を身にまとったあたしは、今日も街の小さな洋食店でランチタイムの後片付けに勤しんでいた。

ここは元アイドルの愛河あいかさん（今は愛さんと呼ぶべきだが）の実家でもある大衆洋食店「洋食　ＩＫＡＷＡ」。

北区南端の明治通りから少し入ったところ。都内唯一の路面電車が街を斜めに横切る、商店・住宅・学校が混在する通り沿い。セピア色の昭和を留めた知る人ぞ知る繁盛店だ。

「純恋ちゃーん、今日もおつかれさまー」

五十近くとなってもなお若々しい、ハリと声量を感じさせるあいかさんのお母さん、舞歌さんの声が後片付けを終えた店内に凛と響いた。それを聞いてあたしは厨房に目線を移すと、店主であるおじさんもこちらを向いて柔和な笑顔を浮かべ会釈する。

「ではまた。来週月曜にお邪魔しまーす」

あたしが現役アイドルスマイル全開で応えると、あいかさんの御両親は外出の支度をすべく二階の自室へと戻っていった。舞歌さんは近所のお友達と軽くお茶をしたのち晩御飯の買い物を、おじさんは近所を散歩したり公園で休むのが定番となっているらしい。

あたしもあいかさんの部屋で着替えて一時間ほどジョギングしたのち、夕方のレッスンまで休憩するのがいつもの流れだ。一方であたしの更衣室兼休憩室の主であるあいかさんはというと、夜の仕込みがあったりなかったり。

そして、今日は幸い夜の仕込みはなかったようで、前掛けを外し、こちらを見てはにかむと、黙ってあたしの後についてきた。

ギシッギシッとやや年季の入った階段を上り、マイナーとはいえおよそ元アイドルの部屋らしからぬ簡素な襖を遠慮なく開くと、自室のように足を踏み入れる。

あいかさんと結ばれてから二百日は入ったであろうあいかさんの自室。今ではあたしの私物も随分と増えて、洗濯して寝るだけになってしまったアパートの自宅よりも慣れ親しんでしまった感がある。

しかし、今日の昼過ぎは少し違ったようで……。

「あっ、えっ！？」と思わず声を漏らしてしまう。別に野生動物などがいたわけではない。いつもの、あたしのポスターがべたべたと張られたオタク部屋である。

だが、そこにはいつも無いもの、ベッドの上に思いがけないものが鎮座していた。

「あいかさん、これ……」

「うん。私の高校時代の制服♪」

その深い意味までなんとなく察したあたしの内心を見透かすように、あいかさんは視覚情報そのままの説明を意味深な笑顔でしてみせる。やはり「そういうこと」なのだろう。

「スミレちゃんにコレを着てもらいたいなって思って♪」

なんの悪びれもなく、遠慮もなく、当然断られないという確信を持って声を弾ませる。今のあいかさん、いや、今のあたしと二人の時のあいかさんはこうなのだ。関係が深まった結果でもあり、けして嫌ではないのだけれど、彼女特権の行使がえげつない。

一応理由を尋ねてみると、あたしが単独で受けた秋田県南部のとある小さな町の観光ポスターを見たからとのことらしい。マイナーとはいえアイドルをやっている以上は学生服やそれを想起させる衣装を着る機会はままあるのだが、ブレザータイプは初見だったらしい。

「じゃあ、私はあっちを向いて着替えるから、着替え終わったら教えてね！」

そう告げるとこの困った人は有無を言わせず窓の方を向いて嬉々として着替えを始めた。

うなじが、肩甲骨が、えろい。戸惑いながらも美人料理人の後ろ姿を見つめながら素直な感想を心の中で漏らすと、あたしもようやく観念して彼女とは反対の方に背を向けた。

複雑なメイド服を脱ぎ終えたあたしは推しの学生時代の制服を恭しく手に取ってみる。特徴的な意匠などは何もない、ごくありふれたブレザータイプの女子高生の制服である。

だが、当然、ただの学生服ではない。

あたしは鼻息荒くまじまじと舐めるように見つめると、オタクの当然の生理現象として抱きしめる。後ろに所有者がいることなどお構いなしに。

もちろんその香りをくんかくんかと確かめるのもオタクの本能、習性である。是非もなし。随分と時間が経ったこともあり、香水やシャンプーの香りなどは一切しない。洗剤の香りすらももうない。クローゼットの香り、なんでもないのが特別な「日常」の香りがするばかりだ。

読モの仕事を中心にこなしながらアイドルを始めた推しの高校時代の制服である。ひたすら尊さしかなく、自分が着るなどおこがましいにも程がある。これ程までに最高に着てみたくて、着てみたくない服は他にない。

だが、ずっとこうしているわけにもいかない。あたしは全米以上に心で泣きながら上着とスカートをベッドに置くと、青春のトンネル、スクールシャツの袖に腕を通した。

ややくたびれた学生服らしい素朴な生地はどこか温かみがあり、あたしの腕を受け入れると、自身の高校時代のもののように身体にすっと馴染む。

後であいかさんの高校時代のプライベートな写真を見たいな。あたしより年下の頃の。

「もういいですよ」

着崩すことなく卒業式のようにキレイに着こなすと、振り返って、二十代後半の綺麗なお姉さんとなった制服の主を呼んでみた。

「わぁぁぁ☆」

目にきらきら星を瞬かせながら、最高に下品に口角を上げ感嘆の声を漏らす元アイドル。

知ってた。あいかさん、そういうオタクみたいな顔で喜ぶって。

「やぁぁぁぁ！かわいいっ♪優勝！優勝っ！！保健室行こ！」

保健室？とクエスチョンマークを頭に乗せていると、両手でオジサンみたいなきもい仕草をしてみせながら、制服を纏ったあたしにがしっと抱き着いてきた。

朝露に濡れた森の香りと青い果実のようなシャンプーの香りがあたしの鼻孔をふわっと撫でる。あたしが抱いて眠るうさちゃんのぬいぐるみに染み込ませたあの香りでもある。

「んもうぉ♪せっかく着たのにシワになっちゃいますよぉ」

「んんん～～～♪やだやだやだぁ～」

イヤイヤしながら自身の制服にマーキングをし直す部屋着姿のあいかさん。

あたしの右腋あたりに顔をうずめると、スリスリしながら徐々に下りていき、胸の真ん中で止まってより強く求め始めた。

他のコスプレと異なり、学生服というものはなかなか特別なものである。ヘタに露出度が高い服や媚びた感じの服よりずっと気恥ずかしい。着るだけでも気恥ずかしいというのに、今は好きな人の制服を着せられ、抱き着かれているのだ。東京に来ていろいろな体験をしたあたしでも、この感情はかなり新鮮なものかもしれない。

すごくむず痒い。もちろん、悪い気などしないのだけど、とにかくむず痒い。

そんなあたしのオトメなキモチなんてまったく考えもせず、あいかさんはあたしを一層強く抱きしめると、そのままベッドへ押し倒した。

「そのぉ……、やっぱり、しちゃうんですね」

あいか担当オタクとしては青春の汗と涙と甘酸っぱい何かを閉じ込めたであろうこの制服を穢したくないのはやまやまなのだけど……。
「私の脳内では今、かわいい後輩ちゃんと一緒に授業をフケて、保健室でイケナイことをしている。という設定☆」
と頬を赤らめた先輩が後輩ちゃんの谷間から上目遣いでこちらを見つめ何かよく分からないことを言っている。
「……んっ、あっ……♪」
「ふふっ。今日は先輩がイケナイことを教えてあげるね♪」
制服ごしにあたしの双丘を揉みしだきながら、ワルい先輩は労働後のやや汗ばんだ後輩ちゃんの身体を嗅ぎまわる。荒い息遣いとたまに軽く鼻を鳴らす仕草から察するに、あたしの何かを摂取しているのだろう。
腹部から肩あたりまでを堪能し終えると、惚けた目をしたあいかさんはあたしの胸が露出するところまでシャツのボタンを外し、首元を甘噛みするように接吻し始めた。
「うっ。あっ、んん……」
イケナイ先輩の湿った熱にほだされて、あたしも体温と脈拍が高まっていく。
気が付けば自然と両腿を強くくねらせて、下半身もかわいがって欲しがる自分がいた。
「ふぅ、ひぃ。……おいちい♪」
「あ、あいかさん……」
下半身の切なさを知ってか知らずか、あいかさんの右手は制服のスカートをかき分け、あたしのお尻を鷲掴みにすると、お肉を掴んだままハンバーグのタネのようにこねくり始める。
もちろん左手も両足も唇もお留守ではなく、タコのようにヌメヌメとあたしの身体中にに絡みついて、強く淫らに求め続ける。

そうして首、鎖骨、腋とあいかさんは元清純派らしからぬ御下品なチュパ音で吸い回すと、周囲には唾液と汗のくぐもった香りが充満し、クローゼットの香りになっていた制服はすっかり元の主のイケナイ香りに染まっていた。
「ふぅ、はぁ。スミレちゃん、すきぃ」
「あッ。……うっ」
この人がこうしている時の「好き」はたいてい乙女の花園に指を挿れる時だ。
どくん、どくん。どくん。
日頃騒音の中でも聞こえることがないあたしの心の音が自然と高鳴る。
いつもの宣誓を済ませると、あいかさんはあたしのブラをオスのように乱暴にずらして、ショーツの中に右手をねじ込み、慣れた手つきでずり下げる。その動きに促されるように、あたしは両足を浮かし、片足に引っ掛けるように脱がされた。
両膝立ちになったあいかさんはあたしの蒸気した間抜け面を妖艶な貌で見下ろしながら、下着を付けていない自身の胸元と下腹部を露出し、見せつけてくる。
触って、求めて、もっと昂めて欲しいという無言の催促でもあるのだろう。（本人には絶対に言えないが）その清楚系ビッチらしい淫卑な笑みは、あたしに脳の甘い痺れと子宮の疼きをますます促してきた。
「ふはっ。ちゅぱっちゅぷっ」
じっとりと湿った瞳で見下ろしてくるその人は右手をあたしの唇にそっと置くと、あたしはその意図を察して、その綺麗な指を唾液いっぱいの口で受け入れた。
「じゅぷぱっ。ぢゅぢゅっ。じゅぷぷ……」
おじさんとおばさんが出かけていなければとても出せない卑猥な音を響かせながら、あたしは異性の性器に見立てた指を咥え、舐めあげる。
一方で、あいかさんは御奉仕指フェラに応じるあたしを視線で舐め回しながら、左手を唾液で一杯にして自身の秘部を潤していた。
あいかさんのむせ返るような唾液の匂いがあたしの鼻孔を蹂躙し、桃色に酔わせていく。
そして、自分でも分かるくらいにあたしの蜜は溢れだし、同時に寵愛を求める渇きは最高潮に達していた。
「挿れて、あげるね」
「……はい」
口内からぴちょぴちょに濡れた白磁のような指が引き抜かれていくことに寂しさを感じながら、あたしはみっともないドM顔で挿入を懇願する。
「うッ！あッ、あ――ッ！！」
クリを親指で器用に剥きながら、あたしの唾液に濡れた三本の指は肉の門を少し乱暴にこじ開けていく！
この一年、何度となく肌を重ねたあいかさんはすっかり手練れとなっていて、あたしの身体を感じさせる術を十分に心得ていた。
そのいやらしい指は無理矢理捻じ込んできたかと思えば、膣壁を軽く爪で擦ってみたり、退くと見せかけてえぐってくる！
「あっ！！」
「ああ……うううぅ～～！」
「あ……ああッ！？」

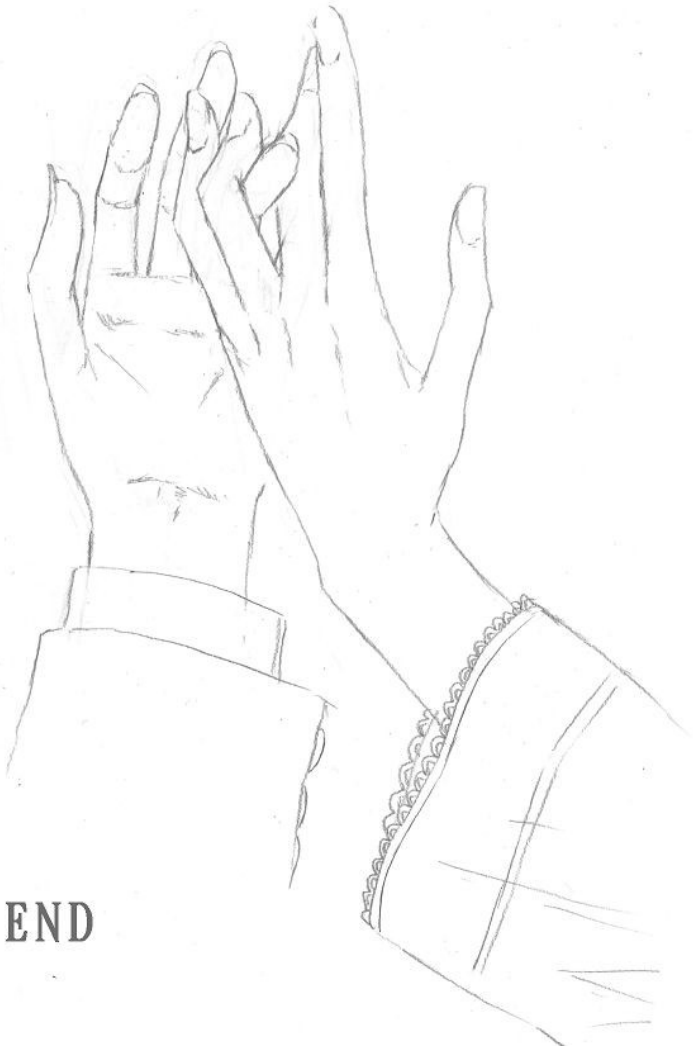
AV以上にテクニカルな指技に、あたしは現役アイドルがしてはいけない顔と声で感じざるをえない。
快楽と多幸感がお腹を満たしていくはずなのに、それを追うように今以上の飢餓感に蝕まれていく。
「いっ、いっ、イイッ……すッう」
やばい。やばい。やばい。
あたしの身体の限界と弱いところを理解したうえで毎度期待を超えて貫め立てるあいかさんに、今日もあたしは感じさせられて善がるばかりだ。
容赦のないすけべな指使いに、借り物のスカートを汚してしまうことなど構わず、熱いおつゆが溢れて止まらない！
そんな下半身以上にとろけたあたしの締まりのないメス顔をやや侮蔑的な表情（ありがとうございます）で見下ろすドS先輩。
「ンねぇ。あたしも、挿れてよ」
あっ、そうだった！すっかりバカになっていたあたしは指を唾液で満たすと、要求されるがままにあいかさんの蜜壺に三指を沈めた。
「んんん、ん――ッ！！」
とろとろっ。
唾液と愛液で熟れ過ぎた桃のように蜜に満たされたソコは本来ありえるはずのない甘味を指を通じて感じさせてくれる。
ずっとこの甘露に漬かって惚けていたいのはもちろんなのだけど、求められている以上は応えねばならない。

あたしはふにゃけた意識を少し引き締めると、スケベ過ぎる超熟フルーツの大トロを必死でまさぐった。
「んひ……♪きもひ、いいねっ♪」
「ふっ、ふっ、はいい……♪」
脳が、あたしの境界が溶け……てく。
お腹が別の生き物のようになっているはずなのに、頭もそこにもあるような。そんな訳の分からない酩酊感であたしはぐちゃぐちゃになっていた。
「スミレちゃ……、すきっ。すきぃ」
ふしだらに顎に付けた涎をツンと匂わせながら、どこに出しても恥ずかしい御下品な微笑みが近付いてくる。
「ッッあッ！？」
柔らかで、なかなかに臭くて、すごく甘い双唇があたしの半開きになったままの口を覆うと、捕食者の貪欲なキスは半開きになった口を集めるように下品な音を立てて吸い上げてきた。
「ンンッ……、んぐ……♪」
食べられてしまうかのような粗暴なキスと子宮口を求めるような飢えた指先。
はじめはよく考えて貫めていたであろうあいかさんの右手も、すっかりと欲望と快楽に飲まれて知性のない動物的なものとなっている。しかし、その剥き出しの欲望、動物的でプリミティブな情動が、繁殖期の愛玩動物となってしまったあたしにはとにかく心地良く、より淫らに無様に溶かし尽くされていく。
「いッ……、んんぐ……♪」
「ぷはっ♪ちゅぱちゅぱ……」
「ふへ……。しゅきぃ……♪」
吐き出される熱い吐息と唾液と汗と愛液が部屋を高温多湿の亜熱帯にし、発酵したトロピカルフルーツのような卑猥な匂いが充満していく。
それに伴い、思考力も体力も尽きてきたあたしたちは互いを強く求めるというより、指や唇で手のひらや腿部で語り合うように求めるようになっていた。
「んッんッ♪もう……、イッちゃおぅ？」
あたしに負けず劣らずおばかな顔になった元清楚系アイドルは情欲で潤んだ瞳でそう指示すると、濡れた身体をいっぱいにこすり付けてあたしの奉仕を催促する。
そして、返答など待つこともなく残りの力を絞り尽くすようにあたしの弱いところを苛烈に責めたててきた。
じゅぶ！ちゅぱ！ぴちゃぴちゃ！じゅぴじゅぶ……。
「あッ！あッ！あ……ッ！ンンン～～～……」
「あはぁ♪かわい……、かわ……いッいッ♪」
あいかさんに合わせてあたしも蜜壺で指を泳がせるが、快楽で埋め尽くされた頭でちゃんと感じさせられているかは分からない。だが、あいかさんはそんな残念なあたしのヘタレた顔を見て性的興奮を感じているらしく、舐めるように顔中にキスをする。
――あっ！！本当に、やばい、これ。
全身が痙攣し、下半身どころか背中までも弛緩し、胸の高鳴りが高速でツーバスを踏み続ける！！

「あッ！！うッ！うッ！あっああああああ～～～～～～……」
ぶるぶるぶるッ……。
意識が強烈なライトを直視したかのように白という白に呑まれ、力という力が頭のてっぺんからスゥッと抜けていく！
捉えられる唯一の情報は荒れた大波のように途切れなく打ち続ける脈拍くらいだ。
あぁ、イッてる。すごい。やばい。
「ッあ！！はっ！はぁぁぁ……♪」
絶命するようにイッてしまった淫らなあたしに合わせてくれたのか。あいかさんの身体もガクッと力と統御を喪い、落ちるように五体が覆いかぶさってきた。
そして、彼女はただ本能だけで頭を動かし、あたしの唇に辿り着くと、半開きの口に舌をねじ込みながら荒い息であたしの酸素を奪い取る。
全てが、質量の無い砂糖菓子のように、湿った空気の中へ溶けていった……。

PiPiPiPiPiPiPi……。
目覚まし時計の無機質なアラーム音が無慈悲に響く。
休憩や買い物を済ませたおじさんたちが帰ってくる前にあたしがシャワーを浴びられるよう、しっかり者のあいかさんがいつもセットしているアラームだ。
「うへぇ……」
正直このまま溶けていたいのはやまやまなのだけど、二人ともこれからが（えっちでない方の）本番だ。あたしも路面電車に乗って東池袋まで行かねばならない。
今日は午後のジョギングできなかったなぁ等と考えながら、あたしは入らぬ力を無理矢理入れて、意識を覚醒させる。
――あっ。そういえば……。
「おはよ♪」
あたしの横で涅槃仏のような姿勢でその人は微笑んでいた。「いつも」の楚々とした綺麗なお姉さんの顔で。
「お、おはよございまっす」
「ふふっ。まだ大丈夫だよ。お店閉めてから一時間半くらいだから」
そうだ。今日は言うことが、絶対に直接伝えたいことがあったのだ。
あたしはだらしなくなった顔を口をくの字にして引き締めると、目の前の大好きな人をじっと見つめて、その瞳の中の自身の姿を確認し、深い深呼吸をして心を落ち着かせた。
「メジャーデビュー、決まりました。ベーエックスで」
「――えっ！！？」

優等生然としたあいかさんが普段とても出さない、すっとんきょうな声で驚嘆する。
驚くよね、そりゃ。もちろんしっかりと驚いて欲しかったんだけど。
重大発表を終えたあたしが顔の力を抜き、口角を上げると、あいかさんも少し遅れて、やや潤んだ赤い目で微笑んだ。
そんな驚き微笑んだあいかさんの瞳の中に宿ったいくつもの色や光、驚きや喜び……、その奥に秘めた微かな濁ったものまでも、この時のあたしは確かに感じ取っていた。
そう、まだ。まだまだ。ずっとリーダーとしてエースとして死ぬ気で走り続けてきたあいかちゃんが膝をつき、卒業して、新体制となってまだ一年弱なのだ。
「良かった、ね☆」
それでもなんとか「いつも」の顔を作って、満面の笑みで祝福してくれるあたしのあいかさん。
その裏にどんな感情があるのか。今のあたしには全てまでは分らない。
だからそれも、いつか知るかもしれないその感情をも全て受け止めてあたしは、鯉住スミレはこの愛しい人に無窮の愛と不朽の恋を込めてこの言葉を返した。
「武道館まで、死ぬ気で走り続けますから」



END

作・画：A.S.Hermes（ヘルメス）
発行：Circle A　pixivID：462088

※許可無きアップロード、保存先のリンクへの誘導、複製、
一部または全ての不正引用等を禁止します。
機械学習への利用には１ページにつき１千万円のお支払いに
同意していただいたと見なします。要事前支払。